



報道関係者 各位

令和 8 年 6 月 3 日

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 村田 (内線 7461)
室長補佐 小倉 (内線 7475)
担当係 月報調整係 (内線 7476)
(代表電話) 03-5253-1111
(直通電話) 03-3595-2813

令和 7 (2025) 年 人口動態統計月報年計(概数)を公表します

厚生労働省では、このほど、令和 7 (2025) 年人口動態統計月報年計(概数)を取りまとめましたので公表します。

人口動態調査は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的としています。

今回取りまとめた調査結果は、昨年一年間に日本において発生した日本人の事象を集計しています。

【調査結果のポイント】

- 出生数は、671,236 人で過去最少(10年連続減少) (対前年 14,937 人減少)
 - ・出生数の対前年増減率は $\Delta 2.2\%$ で、 $\Delta 5\%$ 台で推移していた近年と比べて緩やか
 - ・母の年齢が 30~34 歳の出生数が増加
- 合計特殊出生率は、1.14 で過去最低(10年連続低下) (同 0.01 ポイント低下)
 - ・都道府県別の合計特殊出生率は、13 県で上昇
- 死亡数は、1,589,489 人で 5 年ぶりに減少 (同 15,889 人減少)
- 自然増減数は、 $\Delta 918,253$ 人で 19 年連続マイナス
- 死産数は、15,331 胎で増加 (同 8 胎増加)
- 婚姻件数は、489,119 組で増加 (同 4,027 組増加)
- 離婚件数は、179,068 組で減少 (同 6,836 組減少)

※ 対前年比較に使用した前年の数値は確定数である。

※ 令和 7 年確定数の「実数」は令和 8 年 9 月に、「諸率」(合計特殊出生率等)は令和 8 年 12 月に公表予定である。
なお、確定数における「諸率」は、今後総務省から公表される「令和 7 年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

詳細は、別添概況をご参照ください。